

キャリア形成

P-03-01-L

オーガナイザー

地域医療支援センター 講師 蒸野 寿紀

教員名

地域医療支援センター 講師 蒸野 寿紀
救急・集中治療医学講座 助教 置塩 裕子
産科・婦人科学講座 助教 堀内 優子
小児科学講座 助教 鈴木 崇之

I 授業の目的

本学内外で活躍中の医師から自身のキャリア形成をテーマとした講義を受け、多様なキャリアパス形成を実践するための基礎的能力を身につけることを目的とする。自己省察の中で、医師として生涯にわたって共に学ぶ姿勢について学修する。自身の職業観を涵養し、主体的なキャリア構築を目指す中で、今後のキャリア選択について考える機会とする。

II 到達目標

1. 医師としての多様なキャリアパス、多様なチャンスについて列挙できる
2. 医師が貢献を求められる様々な場について、具体的に述べることができる
3. キャリアステージにより、求められる能力に異なるニーズがあることを理解する
4. 自身のキャリアを意識し、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲と態度を身につける
5. キャリア開発のための基礎的能力を獲得する
6. 専門職のコンピテンシーを学び、キャリア選択を考えることができる
7. 自身の職業観を涵養しながら、主体的にキャリア構築していくことができる
8. 生涯学習の重要性について述べるができる
9. 自己省察の重要性について述べるができる
10. プロフェッショナルリズムとは何か理解し、社会から信頼を得る上で必要なことは何か説明できる

III 教育内容

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
1	R7.3.24	(月)	3	キャリア形成総論	地域医療支援センター	蒸野 寿紀
2	R7.3.31	(月)	3	Acute Care Surgeon のキャリア形成	救急・集中治療部	置塩 裕子
3	R7.4.4	(金)	1	地域医療実践を意識したキャリア形成について Career Development in Medicine. To Do or Not to Do.	地域医療支援センター University of Hawaii	蒸野 寿紀 Naoto Ueno
4	R7.4.9	(水)	1	小児科医の視点から	小児科学	鈴木 崇之
5	R7.4.14	(月)	3	女性医師・産婦人科医としてのキャリア形成	産科・婦人科	堀内 優子

IV 学習および教育方法

講義とレポート作成

V 評価の方法

出席態度 50%、レポート 50%で評価する

VI 推薦する図書

特になし

